

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

令和3年2月3日

計画の名称	霧島市における区画整理による安全・快適なまちづくり (第3期)					重点配分対象の該当											
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)		交付対象	霧島市													
計画の目標	浜之市地区は、霧島市南部の錦江湾に面しており、施行区域を横断する国道10号と隼人港を中心に発展してきた既成市街地である。地区内の道路は狭く、隼人港付近については宅地規模の小さい過密住宅地である。土地区画整理事業の手法により、都市計画道路、区画道路及び公園等の公共施設の都市基盤施設と、宅地を総合的かつ一体的に整備することで土地利用の増進を図り、居住環境良好な市街地の形成と健康で文化的な生活を営める住宅地の供給を目標とする。																
計画の成果目標 (定量的指標)	・ 施行区域における安全で豊かな生活を実現する成果目標として、緊急車両がアクセス可能な宅地の面積を11.5ha (R3) から13.2ha (R6) に13%増加。 ・ 施行区域における快適で利便性の高い生活を実現する成果目標として、公園を利用しやすい宅地の面積を11.5ha (R3) から13.2ha (R6) に13%増加。																
定量的指標の定義及び算定式	施行区域内における緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を算出する。 (安全で豊かな生活が可能な宅地面積の割合) = 緊急車両がアクセス可能な宅地面積 (評価時) / 宅地面積 (施行後) (%)			87%		96%											
	施行区域内における親子が徒歩10分で公園を利用できる宅地の割合を算出する。 (快適で利便性の高い生活が可能な宅地面積の割合) = 徒歩10分で公園を利用できる宅地面積 (評価時) / 宅地面積 (施行後) (%)			87%		96%											
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	378百万円	A	378百万円	B	0											
			C	0	D	0											
			効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		0.0%												
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
A-1	街路	一般	霧島市	直接	霧島市	浜之市地区 ((都) 日当山線外)	区画整理 A=18.7ha	霧島市						378	2.13		
合計												378					
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									R3	R4	R5	R6	R7				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									R3	R4	R5	R6	R7				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

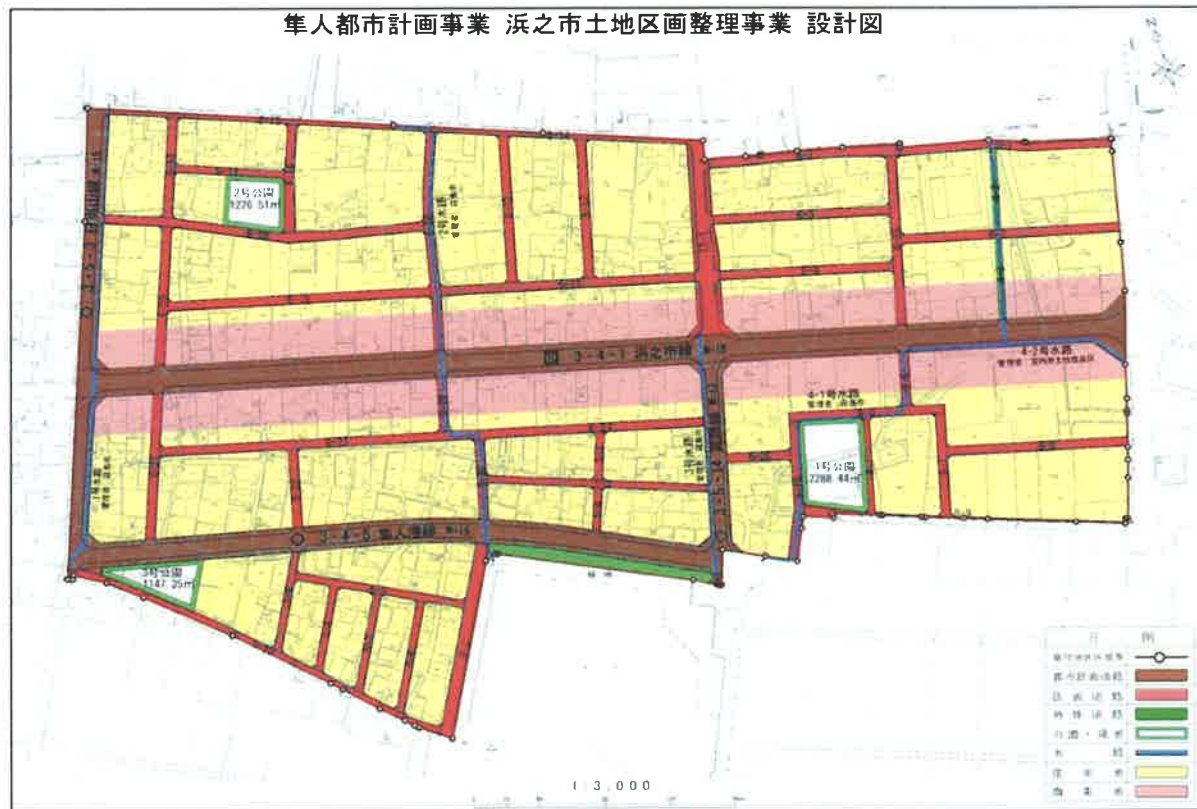
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考様式) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	4603 霧島市における区画整理による安全・快適なまちづくり (第3期)	交付対象	霧島市
計画の期間	令和3年度 ~ 令和6年度 (4年間)		



## 社会資本整備総合交付金 事前評価チェックシート

(道路事業)

計画の名称:霧島市における区画整理による安全・快適なまちづくり(第3期) \_\_\_\_\_

<b>I. 目標の妥当性</b>	
<b>①上位計画との整合等</b>	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
整合を図っている上位計画名を記載。	第二次霧島市総合計画
2)広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている。	○
<b>②目標の客観性・具体性・地域性</b>	
1)数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
2)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
<b>II. 計画の効果・効率性</b>	
<b>③目標と事業内容の整合性等</b>	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
<b>④事業の効果</b>	
1)十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
<b>III. 計画の実現可能性</b>	
<b>⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境</b>	
1)計画・事業の熟度が十分である。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
3)計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○